

第14回 第3次千葉市議会運営活性化推進協議会 協議概要

- 1 日 時 令和7年3月18日（火）
午後2時から午後2時39分まで
- 2 会 場 千葉市役所低層棟6階 第1委員会室
- 3 出席者 （委員）石川弘委員長、麻生紀雄副委員長、
須藤博文委員、伊藤隆広委員、宇留間又衛門委員、
中島賢治委員、田畑直子委員、川合隆史委員、
森山和博委員、梶澤洋平委員、中村公江委員、渡邊惟大委員
（オブザーバー）なし
（事務局）議会事務局長 他11人
- 4 傍聴者 （報道関係） なし
（一般傍聴者）なし

5 協議事項及び協議結果

（1）常任委員会の充実及び定例会日程の見直しについて

ア 議案等審査時の質疑と討論の分割について

<協議内容>

正副議長・常任委員長連絡会（令和7年2月21日開催）において各常任委員長から提出された、議案等審査時の質疑と討論の分割に係る試行方法に関する感想や改善意見等の報告が行われた。

こののち委員長から、正副委員長案として、議案等審査時の質疑と討論の分割については、常任委員長からの改善意見を意識しながら、試行方法の継続という位置づけで同様の取組みを続けることとし、今後、試行方法に関する新たな課題や議案等審査の充実に向けた提案があった際は、しかるべき機関で検討を行うことの提案があり、協議を行った。

<主な意見>

- ・補正予算議案について、各委員とも討論（賛否表明・意見要望）を概ね3分以内にまとめることが難しい状況にあったことから、今後、発言時間の運用を検討する必要があると感じる。
- ・試行方法の運用にあたっては、委員長の采配に委員が従う秩序ある委員会運営が大事である。

<協議結果>

正副委員長案が了承され、議案等審査時の質疑と討論の分割については、試行方法の継続という位置づけで同様の取組みを継続することが決定された。

イ 常任委員会の分散開催について

<協議内容>

委員長から、常任委員会の分散開催については、今後の議会運営活性化に係る協議会において常任委員会について議論が行われる機会があれば、必要に応じて検討を行うことについて、提案が行われた。

<主な意見>

- ・特になし

<協議結果>

委員長提案が了承された。

(2) 第3次千葉市議会運営活性化推進協議会報告書について

<協議内容>

委員長から、協議会における協議内容をまとめた報告書案が提示され、副委員長が報告書案の概要を説明した後、協議を行った。

<主な意見>

- ・協議会報告書（案）は良くまとまっていると思う。また、A I 音声認識システムの活用は知る権利の充実につながったと感じている。

<協議結果>

修正意見がある場合には事務局に伝えることとし、意見の調整は正副委員長に一任することが了承された。

また、委員長から、最終調整後の報告書は、SideBooksに搭載して全議員へ周知するとともに、市議会ホームページに掲載する旨の説明が行われた。

(3) 閉会

最後に委員長から挨拶があり、本日をもって本協議会は終了となった。